

2021/2022 全日本ノービススピードスケート競技会 札幌大会 要 項

2021年11月14日
2021年12月27日修正

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下「本連盟」という。)

2. 共催

北海道新聞社

3. 後援(予定)

北海道 札幌市 公益財団法人北海道スポーツ協会 一般財団法人北海道体育文化協会
一般財団法人札幌市スポーツ協会

4. 主管

一般財団法人北海道スケート連盟(運営主管:札幌スケート連盟)

5. 会場

苫小牧市ハイランドスポーツセンター屋外リンク

北海道苫小牧市字高丘41 TEL: 0144-34-3522

※ 競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

6. 競技距離

	女子		男子	
小学4年	500m	1000m	500m	1000m
小学5年	500m	1000m	500m	1000m
小学6年	500m	1000m	500m	1000m

7. 競技日程

2022年2月11日(金)

公式練習 14:00-14:45(女子)、15:15-16:00(男子)

(各セクションとも開始20分後から20分間スタートトライアルを実施する)

代表者会議 17:00(苫小牧市ハイランドスポーツセンター)

2022年2月12日(土)

開場 7:00

公式練習 7:45-8:30(女子)

競技開始 9:00 ①小学4年女子1000m ②小学5年女子1000m ③小学6年女子1000m

公式練習 女子競技終了30分後-45分間(男子)

競技開始 ④小学4年男子1000m ⑤小学5年男子1000m ⑥小学6年男子1000m

公式練習 競技終了後30分

2022年2月13日(日)

開場 7:00

公式練習 7:45-8:30(女子)

競技開始 9:00 ①小学4年女子500m ②小学5年女子500m ③小学6年女子500m

公式練習 女子競技終了30分後-45分間(男子)

競技開始 ④小学4年男子500m ⑤小学5年男子500m ⑥小学6年男子500m

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

8. 競技方法

- (1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則(以下「ISU 規則」という。)、本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。
- (2) トラックは標準 400m ダブルトラック C タイプとする。
- (3) 1000m はカルテットスタート競技方法を採用することができる。
- (4) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項については ISU 規則第 239 条 2 項に従う。
 - ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
 - ① 各学年とも、距離ごとに参加申込みが受け付けられた競技者(以下「参加競技者」という。)について、本連盟が公表した当該距離の 2021 年 3 月 13 日時点の記録(ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。以下「前年度記録」という。)又は当該距離の 2022 年 2 月 6 日時点の記録(ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。以下「本年度記録」という。)のよい方(以下「ベストタイム」という。)の順位によって順位付ける。
 - ② ベストタイムのない参加競技者については、8.(4)ア)①までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。
 - イ) 組合せ及び滑走順
 - ① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、8.(4)ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から 2 名ずつ組み合わせる。
 - ② スタートレーンは、上位の者をインレーンとし、ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
 - ウ) 組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU 規則第 245 条 1 項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
- (5) 最終順位は学年ごとに決定するものとし、ISU 規則第 265 条、第 268 条及び第 275 条を適用する。

9. 表彰

各距離とも学年ごとに 1 位から 3 位までの者にメダル及び賞状を、4 位から 6 位までの者に賞状を授与する。

10. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者であって、本連盟バッジテスト E 級以上を有する小学校 4 年から 6 年に在学する者。この場合、参加申込時に本連盟バッジテスト級の有効期限が満了している者は参加できない。(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、バッジ級更新ができなかった者がいることから、2021 年 6 月 30 日が有効期限のバッジ級は当面の間その期限を延長する。なお、更新の機会があれば速やかに更新すること。)
※ 本年度未登録者は、所属都道府県連盟を通じ参加申込が開始される前までに追加登録しておくこと。
- (2) 本連盟スピード部委員会が特に参加を認めた者は、その距離について参加資格を取得する。
- (3) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

11. 参加制限

1 名につき、2 距離以内の選択とする。

12. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にあつては JSF マイページの競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。(サイト URL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)
 - ア) 参加申込に際しては JSF マイページに必ずメールアドレスを登録しておくこと。
 - イ) 参加申込完了直後にサイトから登録された メール アドレスに自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取り、参加申し込み状況を確認すること。
 - ① この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際に確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - ② 受理通知が送付されない場合は、参加申込が完了していないので最初からやり直すこと。
 - ③ 前号の手続きをしても受理通知が送付されない場合は、参加申込締切までに本連盟事務局に問い合わせること。

ウ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。

エ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、11.(1)イ)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。

カ) 大会事務局

一般財団法人北海道スケート連盟 全日本ノービススピードスケート競技会大会事務局
〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内
TEL: 011-833-0701 FAX: 011-833-0777 E-mail: hokkaido-skatefed@wind.ocn.ne.jp

本連盟事務局

公益財団法人 日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
TEL: 03-5843-0415 FAX: 03-5843-0416 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp

キ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。

ア) 参加申込料 1名につき 2,000 円(本来 7,000 円であるが、協賛によりこの額とする。)

イ) 振込先

金融機関名: 北洋銀行 札幌駅南口支店
口座番号: 普通 4499862
名義: 全日本ノービススピードスケート大会

ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。

エ) 12.(2)ウ)ただし書に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

オ) 複数の申込者の参加申込料を一括して支払う場合は、参加申込料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

(3) 参加申込締切 2022年1月26日(水) 正午 ※受付開始: 2021年12月27日(月)

(4) サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込(12.(1))に定める参加申込及び 12.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方が遅延した者又は 12.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

(7) 本大会は入場制限を行う。選手1名に対して保護者1名の入場を認めるので、必ずエントリーの際に登録をすること。なお、登録したコーチ、保護者は2週間前から健康調査書を記入し、受付の際に提出すること。

13. 宿泊

各自で手配すること。ただし、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、宿泊場所が決まり次第大会事務局へ連絡すること。

14. その他

(1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。

- ① 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- イ) マスクを持参すること。
 - ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
 - オ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
 - カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - キ) 本競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
 - ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会中(7.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。
 - (3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
 - (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
 - (5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド(4色)を手配すること。
 - (6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、バッジ級更新ができなかった者がいることから、2021年6月30日が有効期限のバッジ級は当面の間その期限を延長する。なお、更新の機会があれば速やかに更新すること。)